



Museum of Modern Ceramic Art, Gifu

もむか

魅力発信 2022

秋・冬のイベント



もむか
MoMCAで



みる きく つくる かんじる しる
look listen create feel learn

MoMCA (もむか) とは…

岐阜県現代陶芸美術館の英語名

Museum

o f

Modern

Ceramic

Art, Gifu をもとにした愛称。

気軽に「もむか」って呼んでくださいね。

多治見市にある岐阜県現代陶芸美術館は、近現代の陶磁器・陶芸を専門とする美術館です。
2022年10月、開館20周年を迎えました。

季節の移ろいのなか、山は鮮やかに色づいて、また静けさに包まれます。ともすれば、通りすぎてしまうかもしれない、いろいろな事象。でも何か気になることをみつけたとき、まわりの風景まで変わってみたい、そんな経験はありませんか？

MoMCAで、何かに出会うこと。

それが、あたりまえの風景にひそむ、さまざまな姿をしたうつくしさを、みつけて、味わうきっかけになればと思っています。

芸術の秋、蓄えの冬、MoMCAで何かに出会ってみませんか？



「大地のこどもたち2023」展 プレ・ワークショップ
「土のかたちをさがそう ちぎって・おして・たたいて・のぼして」

create

東濃会場 2023 1/28 (土)・飛騨会場 2023 3/25 (土) 各日 13:30-15:30

粘土にかくされているかたちを探すワークショップ。土にふれて、いろんなことを試しながら、あなたの気になるかたちを見つけてみましょう。どんなかたちがみつかるでしょうか？

講師：伊村俊見氏 (陶芸家、大地のこどもたち2023展審査委員長)

会場：東濃会場/セラミックパークMINO 作陶館 飛騨会場/飛騨市美術館

定員：各回15名 対象：小学生から中学生 (小学3年生以下は要保護者同伴)

参加費：500円 要事前申込 (電話またはフォーム) [受付開始：12月3日 (土)]



もむか
MoMCA やわらかアート・ツアー*

look
listen

12/18 (日)・2023 2/19 (日) 各日 14:00-14:30

感想を交わし合ったり、いつもとはちょっと違った視点から眺めてみたり…。こどもも大人も楽しめる、参加型のやわらかい鑑賞ツアーです。

会場：岐阜県現代陶芸美術館

対象：どなたでも

参加無料・事前申込不要・要観覧券 (高校生以下は無料)



季節のワークショップ「うさぎの釘隠をつくろう」*
11/27 (日) 13:30-15:30

create

日本家屋の装飾に用いられる「釘隠」。金属製のものが知られていますが、中には陶で作られたものも。高山市の高山陣屋には、珍しいうさぎ型の釘隠があります。来年の干支でもあるうさぎの姿に込められた思いについて学びながら、とっておきのうさぎの釘隠をつくりましょう。

講師：高山陣屋解説専門スタッフ、当館教育普及係

会場：岐阜県現代陶芸美術館/セラミックパークMINO 作陶館

定員：15名 対象：小学生以上 (小学3年生以下は要保護者同伴)

参加費：500円 (作品は焼成後、後日お渡し)

要事前申込 (電話またはフォーム) [受付開始：10月15日 (土)]



季節のワークショップ「春のいろいろ小皿づくり」*
2023 3/5 (日) 13:30-15:00

create

春らしい淡い色味の色土や顔料を組み合わせ、お花見やティータイムにぴったりの小皿をつくります。出会いと別れの季節、大切な人に向けたプレゼントにするのもすてきですね。

講師：当館教育普及係

会場：セラミックパークMINO 作陶館

定員：15名

対象：小学生以上 (小学3年生以下は要保護者同伴)

参加費：500円 (作品は焼成後、後日お渡し)

要事前申込 (電話またはフォーム) [受付開始：1月14日 (土)]

* イベントは、公益財団法人 田口福寿会の助成を受けています。

